

野生ファージによる肺炎桿菌感染症治療

■ 研究者情報

- 研究者名：氣賀恒太郎
- 所属：治療薬開発研究部
- 担当：田村あずみ、他
- 対象：**肺炎桿菌感染症**
- 開発フェーズ：基礎研究

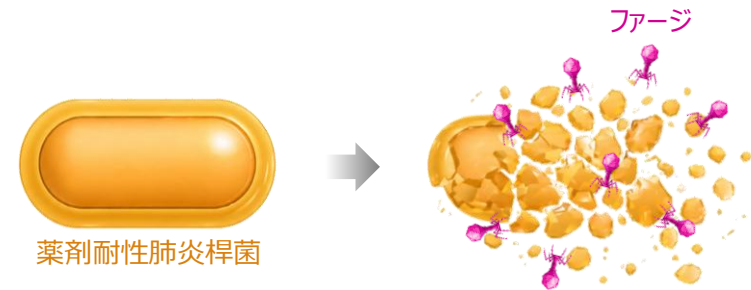
■ 研究アイデア・技術シーズ

- **開発品：野生ファージ**
- 肺炎桿菌に有効な野生ファージを収集・選抜し、治療候補として評価する
- 宿主域・殺菌活性・耐性化リスクを踏まえ、複数ファージ戦略や併用療法を検討
- 莢膜型の多様性を踏まえ、臨床分離株に対応可能なファージ候補の選抜・組合せを検討

■ 背景・解決したい課題

- 肺炎桿菌は肺炎、血流感染、尿路感染等で臨床的に重要な病原体
- 莢膜型や薬剤耐性化により、治療・感染制御が難しくなる症例がある
- 多様な臨床株に対応可能な新規治療基盤の整備が必要

■ 研究概要図



■ 今後の計画等

- 標的株パネルの拡充と候補ファージの最適化
- 品質管理・安全性評価項目を整理